

令和 8 年度 第 1 回笠間市男女共同参画審議会

日時：令和 8 年 9 月 2 9 日（火）

午後 1 時 3 0 分

会場：笠間市役所本所 2 階 庁議室

1. 開 会

2. 市長あいさつ

3. 委員自己紹介

4. 会長・副会長の選任

5. 協議事項

（１）令和 7 年度男女共同参画推進事業の実績について・・・・・・・・・・資料 1

・令和 7 年度重点的に推進した事業の実績について・・・・・・・・・・資料 2

（２）令和 8 年度男女共同参画推進事業の進捗について・・・・・・・・・・資料 3

（３）令和 9 年度男女共同参画推進事業の計画（案）について・・・・・・・・・・資料 4

（４）審議会等における女性委員の参画率について・・・・・・・・・・資料 5

6. その他

7. 閉 会

ダイバーシティ社会の実現を目指して

キラリかさまプラン～第4次笠間市男女共同参画計画～ 令和7年度事業実施状況報告書

資料 1

I 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり								
施 策	取 組 み	事業名	実績内容	担当課	指標項目			
					項 目	実 績	目標値	
1 男女共同参画の意識啓発と情報提供	1 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発	1 男女共同参画社会の周知・啓発	ホームページや広報紙を活用し、男女共同参画週間(広報かさま6月号)、男女共同参画推進月間(広報かさま11月号)、ダイバーシティ社会の理解促進に関する記事(広報かさま4・8・2月号)について周知、啓発を図った。	総務課	家族経営協定締結農家戸数(R8.3.31)	121戸	—	
		2 男女共同参画推進月間・いいパートナーの日の周知・啓発	ホームページや広報紙を活用し、男女共同参画週間(広報かさま6月号)、男女共同参画推進月間(広報かさま11月号)、ダイバーシティ社会の理解促進に関する記事(広報かさま4・8・2月号)について周知、啓発を図った。(再掲)ホームページ等を活用し、いいパートナーの日の周知啓発を行った。	総務課				
		3 地域活動における男女共同参画の推進	市内の団体に出前講座「多様性を認め合い、誰もが平等に活躍できる社会」を用意したが、利用がなかった。	総務課				
	2 男女共同参画推進に関する情報提供	4 デジタル媒体による情報発信	ホームページやSNSなどデジタル媒体を活用し情報発信を行った。	総務課	デジタル媒体による情報発信数	11件/年	10件/年	
		5 男女共同参画に取り組む団体への情報提供	実績なし	総務課				
2 あらゆる場での男女共同参画意識の醸成	1 男性の理解促進・意識啓発事業	6 男性の育児等参画促進講座の開催	実績なし	総務課	男性の育児等参画促進講座開催数	0回/年	3回/年	
		7 家庭教育学級の開催	家庭教育学級の開催を通じ、性別にかかわらず家庭教育に関する知識習得や情報共有の場を提供した。(34学級 7,252名)	生涯学習課				
	2 男性の子育てや介護、地域活動への参画支援	8 児童館事業の実施(父親を対象にした講座の開催)	「父の日イベント」・「ハイハイレース」・「夏祭り」・「ハロウィン」・「豆まき」のイベントなど父親も一緒に楽しめる講座を企画した。 ・「父の日イベント」:うちに絵を描いて父親にプレゼントする 16名参加 ・「ハイハイレース」:実施回数3回 59組207名参加 ・「夏祭り」:349名参加 ・「ハロウィン」:仮装大会 49組 141名参加 ・「豆まき」:おにのお面を作り豆まきを楽しむ 24組 69名参加	こども福祉課				
		9 マタニティクラス(ペアコース)の開催	・実施回数 2コース 計10回 (参加人数 妊婦52人 夫50人)	こども政策課				
		10 父親の育児応援	父子健康手帳を発行した。発行部数 144部	こども政策課				
			市男性職員の育児休業・看護休暇等を奨励した。	人事課	市男性職員の育児や看護、介護による休暇取得者人数	105人	—	
	3 子どものころからの男女共同参画教育の充実	11 男女共同参画の視点に立った教育・保育の実施	男女の区別なく児童・生徒会活動の取り組みが実践された。人権教育の視点にたった教育活動が展開された。〔学務課〕乳幼児のころから、男女隔たりなく同じ環境の下保育をしている。子どもたちも男女の区別なく生活し、遊びや教育活動にも取り組んでいる。〔保育所〕	学務課・こども福祉課(保育所)				
		12 性感染症予防教育の推進	児童生徒の発達段階をふまえた継続的な保健指導が実施できた。市内中学校2年生を対象とした専門講師による性感染症予防講演会等を開催した。	学務課				

ダイバーシティ社会の実現を目指して

資料 1

キラリかさまプラン～第4次笠間市男女共同参画計画～ 令和7年度事業実施状況報告書

Ⅱ だれもが安心して健康に暮らせるまちづくり								
施 策	取組み	事業名	実績内容	担当課	指標項目			
					項 目	実 績	目標値	
男女間におけるあらゆる暴力の根絶と人権の尊重	1 暴力の根絶に向けた意識啓発	13 DV防止法の周知・啓発	ホームページで相談窓口の広報を行った。 11月に啓発イベントとして、水戸葵陵高校書道部による書道パフォーマンスを実施し、DV防止を呼びかけた。(啓発イベント参加人数:市民 300名)	こども政策課				
		14 人権教育講演会の開催	人権教育に関する講演会を開催し、人権課題について理解を深めた。 ・講師 野澤 和弘氏 ・演題 より良い支援のために ～虐待防止を考える～ 令和7年11月16日(日) 友部公民館(参加人数:140名)	生涯学習課				
	2 被害者の保護及び自立に向けた支援	15 関係機関との連携体制の強化	DV被害の相談を受け、母子父子支援員・県婦人相談所・警察署・他市町村担当課等関係機関と連携し一時保護等により母子の安全確保を図った。(相談実人数:11人)	こども政策課				
		16 女性相談窓口の充実	こども政策課家庭サポートグループで関係機関と連携した相談支援を実施している。	こども政策課				
		17 家庭児童相談事業の実施	家庭児童相談員(2名)、母子父子自立支援員(1名)、担当職員等が連携協力して対応した。(家庭児童相談延件数 2,246件)	こども政策課				
各種ハラスメントの防止	1 セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進	18 セクハラなど各種ハラスメント防止対策の推進	ホームページにおいて相談窓口の広報を行った。	関係各課				
		19 性犯罪、ストーカー被害防止対策等の推進	被害防止対策等の啓発ポスターの掲示、ホームページでの広報を行い周知を行った。	こども政策課				
	2 相談体制の整備	20 関係機関との連携	実績なし	関係各課				
生涯を通じたことごとく身体の健康づくりの推進	1 女性の健康支援	21 「女性特有のがん」についての普及啓発	20～70歳(20,273人)を対象に個別通知のほか、婦人科検診時にパンフレットを配布し啓発した。 集団の婦人科検診 23回/年	健康医療政策課				
		22 妊娠・出産に関する健康支援	妊婦の健康診査 延3,678人 幼児の健康診査 39回 産婦の健康診査 延458人	こども政策課				
	2 妊娠・出産・育児等への正しい知識の普及・啓発	23 児童、生徒に対する思春期教育	高校生を対象にリプロダクティブ・ヘルス/ライツについて講話を実施した。(高校1校 72人)	こども政策課	思春期教育講座の回数	1回/年	3回/年	
		24 自主防災組織活動の充実	自主防災組織158組織(うち女性代表者4名)	危機管理課				
安心して暮らせるまちづくりの実現	1 防災・消防分野における男女共同参画の促進	25 防災分野での男女共同参画の視点の導入	避難所運営マニュアルに基づき、女性に配慮した拠点避難所の運営を行っている。 女性職員の意見を参考に、災害用の資機材や備蓄品を整備している。(プライベートテント、生理用品、子ども用紙おむつ、ほ乳ボトル等)	危機管理課				
		26 消防分野における女性の参画促進	・職員数133名のうち女性消防吏員数5名(令和8年3月31日現在) ・女性消防団員数13名(令和8年3月31日現在)	消防総務課	笠間市防災会議における女性委員の割合	15.2%	20.0%	
	2 生活上の困難に対する支援	27 就業に係る情報提供の充実	直ちに就労が困難な方にプログラムに沿った一般就労に向けた基礎能力を養いながら就労に向けた支援や就労機会の提供を行った。	社会福祉課				
		28 困難を抱える子どもへの対策	・不適切な養育状態にある家庭の子どもや不登校などで学校に居場所のない子どもに対し安心して過ごせる居場所を提供した。〔こども政策課〕 (子どもの居場所拠点運営事業利用者(小中学生) 25名 延3,102名) ・困難を抱える子どもたちに対して、安心して過ごせる居場所を開設し、生活習慣の形成や食事の提供、学習支援、課外活動など必要な支援を提供した。〔学務課〕 (令和7年度 スクールソーシャルワーカー相談実績 495名 うち21名を「第三の居場所(ともだちハウス)」へ案内)	こども政策課・学務課				
		29 ひとり親家庭への支援	・ひとり親世帯等に対し児童扶養手当を支給した。(受給者数453名(令和8年3月31日現在)) ・就職の際に有利で生活の安定に資する資格の取得を促進するために、養成機関での受講期間に、給付金を支給した。(高等職業訓練促進費の支給4名、修了一時金の支給1名)	こども福祉課				

ダイバーシティ社会の実現を目指して

資料 1

キラリかさまプラン～第4次笠間市男女共同参画計画～ 令和7年度事業実施状況報告書

Ⅲ すべての女性が輝く社会づくり							
施 策	取組み	事業名	実績内容	担当課	指標項目		
					項 目	実 績	目標値
仕事と生活の調和 1（ワーク・ライフ・バランス）の推進	1 ワーク・ライフ・バランスの意識定着と環境整備	30 働きやすい職場づくりに取り組む事業者の認定	ワーク・ライフ・バランスの推進や女性の活躍推進などに積極的に取り組む企業を「キラリかさま優良企業」として認定した。（令和7年度認定 2事業者）	総務課	キラリかさま優良企業認定数	9事業者	20事業者
		31 企業への情報発信	県で行っているダイバーシティやワークライフバランス推進に関する事業の情報提供を行った。	総務課			
	2 仕事と子育て、介護との両立支援の推進	32 保育事業の充実	病児保育室の設置や老朽化した施設の整備費用の一部を補助して安心・安全な保育体制を整備した。 保育士確保につなげるため保育士就労支援事業を実施した。（交付件数：9件）	こども福祉課			
		33 子育て支援の充実	一時預かり人数：686名 病児・病後児保育利用人数：3,756名 子育て支援センター利用人数：15,068名	こども福祉課			
		34 介護サービスの充実	介護保険サービス事業所：128事業所	高齢福祉課			
		35 放課後児童クラブ事業の実施	放課後児童クラブ数：19か所（公設11・民設8） （令和7年5月現在）・利用児童実人数：1,379名 ・利用率：96.6%	こども福祉課			
		36 ファミリーサポートセンター事業の実施	会員数：161名（提供会員27名・利用会員127名・両方会員7名）（活動件数：247件）	こども福祉課			
		37 育児・介護を行う労働者への情報提供	・笠間市子育て支援ポータルサイト「かさまほけっと」に、子育てに関する制度やイベント情報などを掲載した。〔こども政策課〕 子育て支援アプリ「おやこ手帳」の登録者数：359人（令和8年3月31日現在）	こども政策課			
		38 不妊治療と仕事の両立支援	生殖補助医療、男性不妊治療、一般不妊治療を受けている夫婦に対して、治療費の一部を補助した。（助成件数：126件）	こども政策課			
	3 働き方改革の推進	39 企業等への啓発・情報提供	・広報紙で休暇取得や働き方改革について企業への啓発を行った。〔商工課〕 ・県が行う「女性活躍・働き方応援シンポジウム」の情報提供を行った。〔総務課〕	総務課・商工課			
		40 市職員の働き方改革の推進	・男性の育児休暇・休業の取得を促進した。事務職に加え、消防職も取得できるよう各所属へ呼びかけを行った。 ・長時間勤務の是正を図り、上限ルール（月45時間、年間360時間）の厳守、業務のDX化などによる改善・見直し、毎週火曜日のノー残業デーを継続して実施した。 ・地域貢献活動を行う副業制度を積極的に活用し、多様な生き方の選択・実現を推進した。 ・テレワークや時差勤務を継続して運用し、新型コロナウイルス感染症終息後も職員の柔軟な働き方を推進した。	人事課			
政策・方針決定過程への女性の参画	1 審議会等における女性委員の参画促進	41 女性委員の登用推進	・審議会等の女性委員の参画率 32.0%（令和7年4月1日現在） ・女性がいらない審議会数 5審議会	総務課	審議会等における女性委員の占める割合 女性が一人もいない審議会の数 行政区長に占める女性区長の割合	32.0% 5 2.9%	40.00% 0 —
	2 女性人材バンク登録制度	42 人材バンク登録促進と活用	登録者数 37名（令和8年3月31日現在） 人材バンクの利用件数 6件	総務課	キラリかさま女性人材リスト登録者数	37人	50人
女性の職業生活における活躍支援	1 女性の人材育成	43 女性リーダー育成の推進	ホームページ「キラリかさま」で創業で夢をかなえた女性を紹介し、成功事例、ロールモデルを提供した。	総務課			
		44 市職員の人材育成	・階層別研修や派遣研修に延べ1,117名が参加し、職員の資質向上に努めた。 ・自己啓発促進事業制度にて、多様な研修や業務遂行のための資格取得などに係る研修費用を一部助成し、職員の自発的な能力向上を図った。	人事課	市職員の官理職に占める女性の割合（部長級以上） 市職員の管理職に占める女性の割合	0.0% 12.3%	10.0% 22.0%
	2 女性の就業支援	45 起業に向けた支援制度の情報提供	・女性活躍応援サイト「キラリかさま」にて、女性創業支援事業等を周知した。〔総務課〕 ・令和5年度から令和7年度まで女性向けの創業支援補助事業、女性の専門資格取得等支援事業を実施し、広報紙やSNS、ホームページで広報を行った。女性創業2件、資格取得14件。〔商工課〕 ・創業を希望する方向けの説明会「創業塾」を開催し参加者の募集をホームページや広報お知らせ版、チラシ、ポスターで広報を行った。〔商工課〕	総務課・商工課			
		46 女性の人材育成講座	県等が行う女性活躍セミナー等の情報提供を行った。	総務課			
		47 再就職に向けた就業支援	・7月にマザーズコーナーと連携した就職応援セミナーを開催した。参加者8名。	商工課			
		48 女性のデジタル人材育成に関する情報提供	実績なし	総務課			

ダイバーシティ社会の実現を目指して

キラリかさまプラン～第4次笠間市男女共同参画計画～ 令和7年度事業実施状況報告書

資料 1

Ⅳ 多様な人たちが力を発揮できるまちづくり								
施 策	取 組 み	事業名	実績内容	担当課	指標項目			
					項 目	実 績	目 標 値	
1 ダイバーシティ意識の醸成	1 ダイバーシティ社会に関する情報発信	49 デジタル媒体を中心とした情報発信	ホームページやSNSなどデジタル媒体を活用し情報発信を行った。	総務課				
		50 多様性理解促進事業に関する情報提供	ホームページや広報紙を活用し、男女共同参画週間(広報かさま6月号)、男女共同参画推進月間(広報かさま11月号)、ダイバーシティ社会の理解促進に関する記事(広報かさま4・8・2月号)について周知、啓発を図った。(再掲)	総務課				
	2 ダイバーシティ意識啓発の充実	51 いばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨	いばらきダイバーシティ宣言登録団体数(笠間市を除く) 16団体 (令和7年度宣言 2事業者)	総務課	いばらきダイバーシティ宣言団体数(笠間市を除く)	16団体	25団体	
		52 多様性理解促進に関する講座の開催	中高生向けのユニバーサルマナーアカデミックプログラムやワーク・ライフ・バランスを叶える整理収納講座を開催した。	総務課				
2 生活環境・職場環境の整備	1 生活環境の整備	53 多様性を尊重する地域づくりの推進	性的少数者者またはLGBTなどの性の多様性を尊重する地域づくりのための啓発につながるようダイバーシティに関する記事をホームページや広報紙等に掲載し、周知、啓発を図った。(再掲内容含む)	総務課				
		54 ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり	公共施設の新設や改修時にはユニバーサルデザインに配慮した整備を行っている。	総務課・資産経営課・学務課				
		55 ユニバーサルマナーの推進	中高生向けのユニバーサルマナーアカデミックプログラムを開催した。 (参加人数:155名)	総務課	ユニバーサルマナー推進に関する講習会参加者数	155人/年	50人/年	
	2 職場環境の整備	56 多様な働き方の理解促進	多様な働き方への理解促進事業として、特定非営利法人子連れスタイル推進協会に委託し、ワーク・ライフ・バランスを叶える整理収納講座を実施した。(参加人数 41名)	総務課				
		57 多様性を尊重する職場環境の整備促進	・市職員にD&I理解促進に関する研修会を実施した。(参加者34名)[総務課] ・市役所内の多目的トイレに男女が共同で利用可能なピクトサインを掲示している。	総務課・資産経営課				
3 広い視野、多様な価値観を持つ人の育成	1 人財の育成	58 市職員の多様性の理解促進	・市職員にD&I理解促進に関する研修会を実施した。(参加者34名)[総務課](再掲) ・採用試験にて障がい者枠選考を行い、1名の職員を採用した。[人事課]	総務課・人事課				
		59 国際理解教育の推進	小学校低学年(1,2年)では年間10時間程度、中学年(3,4年)では年間35時間程度の外国語活動を、高学年(5,6年)では年間70時間程度外国語科の授業を、英語指導助手とのTTで実施した。中学校でも、英語授業に英語指導助手とのTTで取組み、児童生徒のコミュニケーション能力の育成と異文化理解を図った。	学務課				
	2 多文化共生の推進	60 国際交流活動の支援	・笠間市国際交流協会へ活動の支援をした。[総務課] ・グローバル人材の育成を図るため、台湾内の大学等との連携交流を深め、高校生台湾留学事業や中学生海外研修補助制度を実施した。[学務課] ・ホストタウンであるエチオピアとの友好の証として、ハーフマラソン大会コースの一部を「アベベ・ピキラード」と命名。記念看板を設置し記念式典を実施した。[生涯学習課] ・台湾とのゴルフにおける交流事業として「日台小中学生ゴルフ交流会in台湾」を開催したほか、「台湾アマチュアゴルフ選手権」への笠間市代表者派遣を実施した。[生涯学習課]	総務課・学務課・生涯学習課・関係各課				
		61 多文化共生によるあらゆる人が活躍できる環境の構築	外国人相談窓口や多言語映像通訳サービスを利用して外国人に対する行政手続きのサポートを行った。 ・外国人材支援センターにおいて、関係各課と連携した外国人関連の相談対応を実施した。また、市ホームページを活用し、生活ルール等の理解促進に向けた啓発活動を実施した。[商工課] ・笠間警察署と連携し、正しい自転車交通ルールの理解促進のため、外国人向け自転車交通安全講習会を実施した。[商工課]	総務課・商工課・関係各課				

1. 目標指標(基本目標の達成度を把握するための指標)

資料1-2

※目標指標は、現状値と5年後に行う市民意識調査や年度ごとの事業実績を比較し、施策の達成度を把握するために設定した指標です。

基本 目 標	施策	項目	計画策定時 R4年度	実績 R5年度	実績 R6年度	実績 R7年度	実績 R8年度	実績 R9年度	目標値 R9年度	備考
I	男女共同参画の 意識啓発と情報提 供 あらゆる場での男 女共同参画意識 の醸成	男女共同参画社会について実 現されていると思う人の割合	15.8%	-	-	-	-		30.0%	市民意識調査
		デジタル媒体による情報発信 数	-	10件/年	3件/年	11件/年			10件/年	総務課
		いいパートナーの日認知度	10.7%	-	-	-	-		15.0%	市民意識調査
		学校教育の場において男女の 地位が平等であると思う人の 割合	43.3%	-	-	-	-		55.0%	市民意識調査
		男性の育児等参画促進講座 開催数	1回/年	1回/年	0回/年	0回/年			3回/年	総務課
II	男女間におけるあ らゆる暴力の根絶 と人権の尊重 各種ハラスメント の防止 生涯を通じたこ ろと身体の健康づ くりの推進 安心して暮らせる まちづくりの実現	配偶者からの暴力の防止及び 被害者の保護に関する法律 (DV防止法)の認知度	56.0%	-	-	-	-		100.0%	市民意識調査
		配偶者・パートナー・恋人から の暴力等について相談したこと があるという割合	25.0%	-	-	-	-		100.0%	市民意識調査
		思春期教育講座の回数	2回/年	1回/年	1回/年	1回/年			3回/年	こども政策課
		笠間市防災会議における女性 委員の割合	15.6%	15.6%	15.60%	15.15%			20.0%	危機管理課
III	仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バ ランス)の推進 政策・方針決定過 程への女性の参 画 女性の職業生活 における活躍支援	キラリかさま優良企業認定数	5事業者	6事業者	7事業者	9事業者			20事業者	総務課
		審議会等における女性委員の 占める割合	32.8%	33.1%	34.8%	32.0%			40.0%	総務課
		女性が一人もいない審議会の 数	5	4	4	5			0	総務課
		キラリかさま女性人材リスト登 録者数	35人	36人	37人	37人			50人	総務課
		職場における男女の地位が平 等と思う人の割合	26.5%	-	-	-	-		30.0%	市民意識調査
		市職員の管理職に占める女性 の割合(部長級以上)	5.9%	5.9%	0.00%	0.00%			10.0%	人事課
		市職員の管理職に占める女性 の割合(課長級以上)	18.2%	15.3%	14.30%	12.30%			22.0%	人事課
IV	ダイバーシティ意 識の醸成 生活環境・職場環 境の整備 広い視野、多様な 価値観を持つ人の 育成	いばらきダイバーシティ宣言団 体数(笠間市を除く)	1団体	12団体	14団体	16団体			25団体	総務課
		ユニバーサルマナー推進に関 する講習会参加者数	30人/年	156人/年	121人/年	155人/年			50人/年	総務課

※市民意識調査: 令和4年度に笠間市内に住む18歳以上の男女を対象に行った調査

2. 参考指標(男女共同参画推進の状況把握のための参考とする指標)

※参考指標は、施策を推進していくことにより、男女共同参画がどの程度進捗したのかを把握するために設定した指標です。

	項目	計画策定時 R4年度	実績 R5年度	実績 R6年度	実績 R7年度	実績 R8年度	実績 R9年度	備考
1	市男性職員の育児や看護、介護による休暇取得者人数	42人	70人	80人	105人			人事課
2	行政区長に占める女性区長の割合	2.6%	2.6%	2.9%	2.9%			総務課(4/1現在)
3	家族経営協定締結農家戸数	121戸	121戸	121戸	121戸			農政課
4	笠間市男女共同参画推進条例の周知度	22.0%	-	-	-	-	-	市民意識調査
5	ワーク・ライフ・バランスという言葉を知っている人の割合	52.6%	-	-	-	-	-	市民意識調査
6	政治の場において男女の地位が平等であると思う人の割合	14.4%	-	-	-	-	-	市民意識調査
7	地域活動に参加している人の割合	64.9%	-	-	-	-	-	市民意識調査
8	暴力を何度も受けた経験のある人の割合	身体的な暴力	1.0%	-	-	-	-	市民意識調査
9		精神的・心理的な暴力	4.5%	-	-	-	-	市民意識調査
10		経済的な暴力	1.0%	-	-	-	-	市民意識調査
11		性的な暴力	0.7%	-	-	-	-	市民意識調査
12	市政の各分野において男女共同参画社会の視点が反映されていると思う人の割合	都市基盤	27.8%	-	-	-	-	市民意識調査
13		生活環境	27.5%	-	-	-	-	市民意識調査
14		健康・福祉	51.9%	-	-	-	-	市民意識調査
15		産業	29.5%	-	-	-	-	市民意識調査
16		教育・文化	49.1%	-	-	-	-	市民意識調査
17		地域づくり	36.5%	-	-	-	-	市民意識調査
18		自治体運営	30.6%	-	-	-	-	市民意識調査
19	ダイバーシティまたはダイバーシティ&インクルージョンの認知度	29.2%	-	-	-	-	-	市民意識調査
20	ダイバーシティ社会を必要だと思っている人の割合	75.6%	-	-	-	-	-	市民意識調査

令和 7 年度男女共同参画に関して重点的に推進した事業について

●第 4 次笠間市男女共同参画計画において重点的に推進する視点

- 1 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発
- 2 女性の活躍と社会への参画促進
- 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 4 男女間におけるあらゆる暴力の根絶
- 5 多様性を認め合える社会の醸成

◆多様な生き方支援事業

予算額 706,000 円（前年比△91,000 円） 実績額 689,480 円（前年比△37,112 円）

視点	事業（計画事業 NO.）	内 容	主な事業予算
1 2 3 4 5	ダイバーシティ社会の理解促進のための情報発信 (I-1-1-1. 2. 4) (IV-I-I-49. 50)	広報紙やホームページ、SNS等を活用し、ダイバーシティ社会の理解促進に関する周知・啓発を行った。 ○広報かさま掲載月：4・6・8・11・2月号 ○市SNS掲載数：12件	
5	いばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨 (IV-1-2-51)	ダイバーシティ意識の醸成のため、市内事業者や団体等にいばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨を行った。 広報紙・SNS・直接の声かけ等を実施 ○広報かさま6月号に登録勧奨について掲載 ○宣言団体数 17 団体（R8. 3. 31 現在 笠間市含む）	
5	多様性理解促進啓発事業 (IV-1-2-57)	多様性理解促進のため、性的マイノリティへの理解を示し、積極的に支援する環境づくりを行った。 ○職員研修 8/28（木）10：00～（参加者 35 名） 「LGBTQ～知ることから始めよう」 講師 茨城県ダイバーシティ推進センター職員 茨城県多様性社会推進課職員	
5	ユニバーサルデザインの意識醸成 (IV-2-1-54. 55) (IV-1-2-52)	ユニバーサルデザインの考え方を幅広い年代の人たちに学んでもらい、地域におけるユニバーサルデザイン化をすすめていくため、講習会を開催した。 ○ユニバーサルマナーアカデミックプログラムの開催（ユニバーサルマナー検定3級に近い内容を子ども向けにアレンジした講習会。3級の認定等は無し） 12/12（金）友部中学校（参加者2年生 155 名） 委託先 株式会社ミライロ	予算 352,000 円 実績 352,000 円 （前年比 ±0 円）

1 2 3	多様な生き方・働き方促進事業 (Ⅳ-2-2-56)	家庭や職場における整理・収納を通じて誠克や仕事の効率を高め、ゆとりのある生活の実現の一助として開催した。 ○ワークライフバランスを叶える簡単整理収納術 10/26(日) 笠間市地域交流センターともべ(参加者 41 名)	予算 234,000 円 支出 232,650 円 (前年比 △59,950 円)
2 3	女性活躍推進事業者認定 (Ⅲ-I-I-30)	女性の登用・育成及びワーク・ライフ・バランスの推進等、職場における女性活躍や男女共同参画に積極的に取り組み、男女がともに働きやすい職場環境の整備を図るなどの取組を行う企業をキラリかさま優良企業として認定。 ○令和7年度認定 2 事業者 認定企業数 9 団体 (R8.3.31 現在)	
2	キラリかさま女性人材リストの活用 (Ⅲ-2-2-42)	政策決定過程の場である審議会等に女性委員の参画を促進するため、人材リスト登録者を確保し、審議会等の委員改選時において情報提供を行った。 ○登録者数 37 人 ○利用実績 6 件(選出 1 名) ・審議会等の女性委員の参画率 32.0%(R7.4.1 現在) ・女性委員のいない審議会等数 5 審議会	
5	性の多様性に関する理解促進 (Ⅳ-2-1-53)	性的マイノリティへの理解を示し、積極的に支援する環境づくりを行った。(再掲) ○職員研修 8/28(木) 10:00~(参加者 35 名) 「LGBTQ~知ることから始めよう」 講師 茨城県ダイバーシティ推進センター職員 茨城県多様性社会推進課職員	
2	女性活躍応援サイトの構築 (Ⅲ-3-1-43.45)	R5.9.15 に開設した女性活躍応援サイト「キラリかさま」の管理・運営をした。 https://www.city.kasama.lg.jp/kirarikasama/	

◆男女共同参画計画の進行管理

主な事業	内 容
男女共同参画審議会	男女共同参画の推進に関する施策や各種事業の進捗状況について意見・助言を行う。 ○男女共同参画審議会 9/30（火）13:30～（参加者 10 名） 〈協議内容〉 ・ 令和 6 年度男女共同参画事業の実績等について ・ 令和 7 年度重点的に推進する事業について ・ 令和 8 年度男女共同参画事業の計画について ・ 審議会における女性委員の参画率について（報告）
男女共同参画庁内推進会議	市の男女共同参画施策の推進及び調整、市職員の意識向上に取り組む。 ○庁内研修 8/28（木）10：00～（参加者 35 名） 「LGBTQ～知ることから始めよう」 講師 茨城県ダイバーシティ推進センター職員 茨城県多様性社会推進課職員（再掲）

キラリかさま優良企業認定一覧（令和 7 年度）

女性の登用や育成およびワーク・ライフ・バランスの推進など、職場における女性活躍や男女共同参画に積極的に取り組んでいる事業者をキラリかさま優良企業として認定しています。

認定番号	認定年月日	事業者名	所在地	業種
第 1 号	R2. 2. 7	有限会社 小池工務店	飯合	建設業
第 2 号	R2. 2. 7	フジフーズ株式会社 水戸工場	押辺	製造業
第 3 号	R2. 2. 7	株式会社ベストケアーズテクモア	旭町	社会福祉
第 4 号	R2. 2. 7	株式会社カモスフィールド	本戸	農業
第 5 号	R3. 11. 12	日新シャーリング株式会社 茨城工場	安居	製造業
第 6 号	R6. 3. 7	黒澤工業株式会社	安居	製造業
第 7 号	R7. 3. 28	株式会社協栄技研 友部工場	鯉淵	製造業
第 8 号	R7. 4. 30	サンエツ工業株式会社	押辺	製造業
第 9 号	R8. 3. 26	ジェイティプラントサービス株式会社 友部支店	南友部	製造業

ダイバーシティ宣言市内事業者・団体一覧（令和 7 年度）

茨城県では、活力があり、持続可能な地域社会をつくるため、年齢や性別、国籍や障がいの有無、性的指向などに関わりなく、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会の実現を目指し、この趣旨に賛同する企業や団体など広く募集しています。

NO.	事業者名・団体名	宣言日
1	社会福祉法人朝日会 愛の里	令和 3 年 7 月 20 日
2	笠間市	令和 3 年 10 月 19 日
3	社会福祉法人 尚生会	令和 4 年 7 月 21 日
4	ネットワークかさま	令和 4 年 8 月 17 日
5	共生つばさの会	令和 4 年 8 月 20 日
6	社会福祉法人 笠間市社会福祉協議会	令和 4 年 8 月 23 日
7	笠間市商工会	令和 4 年 9 月 6 日
8	日新シャーリング株式会社	令和 4 年 9 月 14 日
9	株式会社ベストケアーズテクモア	令和 4 年 9 月 21 日
10	ひとにやさしいうつわ開発研究会	令和 4 年 9 月 25 日
11	笠間市手をつなぐ育成会	令和 4 年 9 月 27 日
12	一般社団法人 笠間観光協会	令和 4 年 11 月 15 日
13	黒澤工業株式会社	令和 5 年 10 月 25 日
14	サンエツ工業株式会社	令和 6 年 11 月 15 日
15	株式会社 協栄技研	令和 7 年 4 月 15 日
16	ジェイティプラントサービス株式会社 友部支店	令和 7 年 7 月 14 日
17	有限会社 小池工務店	令和 8 年 3 月 19 日

令和 8 年度男女共同参画に関して重点的に推進する事業について

●第 4 次笠間市男女共同参画計画において重点的に推進する視点

- 1 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発
- 2 女性の活躍と社会への参画促進
- 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 4 男女間におけるあらゆる暴力の根絶
- 5 多様性を認め合える社会の醸成

◆多様な生き方支援事業 予算額 766,000 円（前年比+60,000 円）

視点	事業	内 容	主な事業予算
1 2 3 4 5	ダイバーシティ社会の理解促進のための情報発信	ホームページ、SNS 等デジタル媒体を積極的に活用し、ダイバーシティ社会の理解促進に関する情報発信を行うとともに、広報紙等の紙媒体による周知を併用し、効果的な情報発信による意識醸成を図る。 ○広報かさま掲載予定：「ダイバーシティ笠間を目指して」6 月（男女共同参画推進週間、認定優良企業紹介及び宣言事業者募集）・8 月（宣言事業者紹介）・11 月（特集）・2 月号	
5	いばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨	市内事業者等にいばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨を行い、ダイバーシティ社会実現に向けた意識の醸成を図る。 ○宣言団体数 17 団体（R8.9.1 現在 笠間市含む）	
5	多様性理解促進啓発事業	多様性理解促進のため、事業者や市民等に対してダイバーシティ & インクルージョン理解促進に関する講座等を開催する。 ○職員研修 「身近にあるダイバーシティとあなたの中のアンコンシャスバイアス」8/18（火）10:00～（参加者 30 名）	
5	ユニバーサルデザインの意識醸成	ユニバーサルデザインの考え方を幅広い年代の人たちに学んでもらい、地域におけるユニバーサルデザイン化をすすめていくため講習会を開催し、意識啓発を図る。 ○ユニバーサルマナーアカデミックプログラムの開催 11/18（水）友部第二中学校（参加者 2 年生 102 名予定）	予算 352,000 円 （前年比 ±0 円）
1 2 3	多様な生き方・働き方促進事業	地域参画や女性活躍、多様な働き方への支援として、市内事業者の実例等を通して、企業やスモールビジネスについての講座を開催する。 ○女性活躍支援講座「地域で起業するという選択」 10/25（日）地域交流センターいわま	予算 283,000 円 （前年比 +49,000 円）

2 3	女性活躍推進事業者 認定	女性の登用・育成及びワーク・ライフ・バランスの推進等、職場における女性活躍や男女共同参画に積極的に取り組み、男女がともに働きやすい職場環境の整備を図るなどの取組を行う企業をキラリかさま優良企業として認定する。 ○認定企業数 9 団体（R8.9.1 現在）	
2	キラリかさま女性人材リストの活用	政策決定過程の場である審議会等に女性委員の参画を促進するため、人材リスト登録者を確保し、審議会等の委員改選時において情報提供を行う。	
5	性の多様性に関する 理解促進	性的マイノリティへの理解を示し、積極的に支援する環境づくりのため、研修会の実施や情報提供を行う。	
2	女性活躍応援サイトの 管理・運営	女性活躍応援サイト「キラリかさま」の管理・運営を行う。 https://www.city.kasama.lg.jp/kirarikasama/	

◆男女共同参画計画の進捗管理

主な事業	内 容
男女共同参画審議会	男女共同参画の推進に関する施策や各種事業の進捗状況について意見・助言を行う。 ○男女共同参画審議会 9/29（火）13:30～
男女共同参画に係る意識調査	第4次計画の進捗管理及び次期計画策定のため、市民対象に意識調査を行う。 ○R9.1～2 月実施予定
男女共同参画庁内推進会議	市の男女共同参画施策の推進及び調整、市職員の意識向上に取り組むため、庁内推進会議を開催する。 ○市職員研修 「身近にあるダイバーシティとあなたの中のアンコンシャスバイアス」 8/18（火）10:00～（参加者 30 名）（再掲）

令和9年度男女共同参画推進事業計画（案）について

●第4次笠間市男女共同参画計画において重点的に推進する視点

- 1 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発
- 2 女性の活躍と社会への参画促進
- 3 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 4 男女間におけるあらゆる暴力の根絶
- 5 多様性を認め合える社会の醸成

◆多様な生き方支援事業

性別・年齢・国籍、障がいの有無、性的指向などに関わりなく、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮し、活躍できる「ダイバーシティ社会」の実現を目指します。

視点等	事業	内 容
1 2 3 4 5	継続	ダイバーシティ社会の理解促進のための情報発信
5	継続	いばらきダイバーシティ宣言への登録勧奨
5	継続	多様性理解促進啓発事業
5	継続	ユニバーサルデザインの意識醸成
1 2 3	継続	多様な生き方・働き方促進事業
2 3	継続	女性活躍推進事業者認定
2	継続	キラリかさま女性人材リストの活用
5	継続	性の多様性に関する理解促進
2	継続	女性活躍応援サイトの管理・運営

◆男女共同参画計画の進行管理

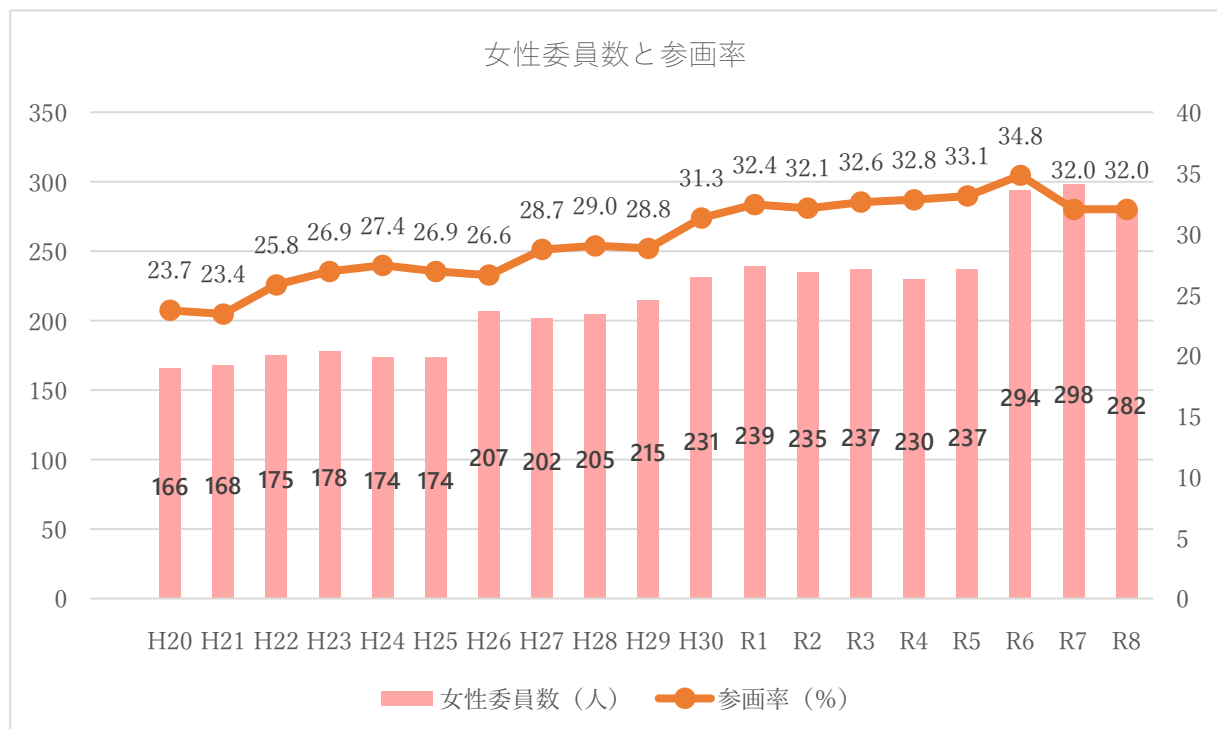
主な事業	内 容
第5次笠間市男女共同参画計画策定（令和10～14年度）	第4次笠間市男女共同参画計画期間が令和9年度末で終了となることから、笠間市における男女共同参画社会の形成に向けて取り組むべき施策の方向を示し、計画的に推進するため、次期計画を策定する。
男女共同参画審議会	第5次笠間市男女共同参画計画の策定に向けた意見・助言を行う。 （3回程度開催予定）
男女共同参画庁内推進会議	市の男女共同参画施策の推進及び調整、市職員の意識向上に取り組むため、庁内推進会議を開催する。

審議会等における女性委員の参画率について

●直近 5 年間の状況

年度 (4.1 現在)	審議会数	女性委員の いない審議会数	委員総数 (人)	女性委員数 (人)	参画率 (%)
R4	57	5	701	230	32.8
R5	58	4	716	237	33.1
R6	58	4	846	294	34.8
R7	61	5	932	298	32.0
R8	60	7	882	282	32.0

※審議会別の女性委員参画率は別紙資料 5-1 参照。



◎審議会等における女性委員の参画促進

目 標 ～「キラリかさまプラン」第 4 次笠間市男女共同参画計画 (R5～R9) ～

- (1) 各種審議会等の委員改選での女性の積極的な登用
- (2) 女性委員のいない審議会等の解消
- (3) 女性委員の割合を 40%以上 (指標目標: R9 年度・2027 年度)

笠間市の審議会等における女性委員参画状況（R8.4.1現在）

地方自治法（第180条の5）に基づく審議会等

番号	審議会等名	根拠法令	委嘱期間	主管課	委員総数	内女性委員	女性比率
1	監査委員	地方自治法第180条の5	委嘱期間に違い有	秘書課（監査委員事務局）	3	0	0.0
2	公平委員会	地方自治法第180条の5	委嘱期間に違い有	秘書課（笠間市等公平委員会）	3	1	33.3
3	選挙管理委員会	地方自治法第180条の5	4/6/6～8/6/5	総務課	4	1	25.0
4	固定資産評価審査委員会	地方自治法第180条の5	6/6/23～9/6/22	総務課	3	0	0.0
5	教育委員会	地方自治法第180条の5	委嘱期間に違い有	学務課	4	1	25.0
6	農業委員会	地方自治法第180条の5	7/4/1～10/3/31	農業委員会事務局	19	1	5.3

地方自治法（第202条の3）に基づく審議会等

					36	4	11.1
7	男女共同参画審議会	笠間市男女共同参画推進条例第16条	8/4/1～10/3/31	総務課	11	8	72.7
8	政治倫理審査会	笠間市政治倫理条例第10条	7/4/1～9/3/31	秘書課（議会事務局）	5	1	20.0
9	行政改革推進委員会	笠間市行政改革推進委員会設置条例第1条	5/4/1～7/3/31	企画政策課	10	4	40.0
10	公の施設指定管理者選定審議会	笠間市公の施設における指定管理者の指定手続等に関する条例第13条	7/4/1～9/3/31	総務課	9	2	22.2
11	情報公開等審査会	笠間市情報公開等審査会条例第1条	6/6/1～8/5/31	総務課	4	1	25.0
12	防災会議	災害対策基本法第16条	6/4/1～8/3/31	危機管理課	32	5	15.6
13	行政不服審査会	行政不服審査会条例第1条	7/5/24～10/5/23	総務課	4	1	25.0
14	環境審議会	環境基本法第44条	7/4/1～9/3/31	環境政策課	23	10	43.5
15	障害者介護給付費等支給に関する審査会	障害者自立支援法第15条	7/4/1～9/3/31	社会福祉課	10	7	70.0
16	民生委員推薦会	民生委員法第5条	6/10/1～9/9/30	社会福祉課	14	4	28.6
17	笠間市子ども・子育て会議	笠間市子ども・子育て会議条例	7/11/7～9/11/6	こども政策課	20	15	75.0
18	介護認定審査会	介護保険法第14条	7/4/1～9/3/31	高齢福祉課	25	14	56.0
19	国民健康保険運営協議会	国民健康保険法第11条	6/4/23～9/4/22	保険年金課	12	7	58.3
20	農政推進協議会	笠間市農政推進協議会設置条例第1条	7/4/1～9/3/31	農政課	21	3	14.3
21	都市計画審議会	都市計画法第77条の2	7/4/1～9/3/31	都市計画課	13	3	23.1
22	空家等対策協議会	空家等対策協議会設置条例	8/7/28～10/7/27	企業誘致・移住推進課	10	2	20.0
23	笠間市教育支援委員会	笠間市教育支援委員会条例	8/4/1～10/3/31	学務課	12	8	66.7
24	社会教育委員	社会教育法第15条	8/4/1～10/3/31	生涯学習課	8	2	25.0
25	文化財保護審議会	文化財保護法第190条	8/4/1～10/3/31	生涯学習課	10	4	40.0
26	資料館運営委員会	笠間市資料館の設置及び運営に関する条例第4条	7/4/1～9/3/31	生涯学習課	5	2	40.0
27	公民館運営審議会	社会教育法第29条	8/4/1～10/3/31	笠間公民館	8	2	25.0
28	図書館協議会	図書館法第14条	8/4/1～10/3/31	笠間図書館	12	7	58.3
29	スポーツ推進審議会	笠間市スポーツ振興法18条（スポーツ基本法31条）	6/7/1～8/6/30	生涯学習課	9	2	22.2
30	水道運営審議会	笠間市水道運営審議会条例第1条	4/10/1～8/9/30	水道課	13	4	30.8
31	下水道審議会	地方自治法第138条の4第3項	6/10/1～8/9/30	下水道課	9	3	33.3
32	笠間市景観審議会	笠間市景観条例	8/1/27～10/1/26	都市計画課	7	3	42.9
33	笠間市交通安全対策協議会	交通安全対策基本法	6/4/1～8/3/31	危機管理課	13	6	46.2
34	笠間市公民連携審議会	笠間市公民連携推進条例	6/7/1～9/3/31	企画政策課	5	2	40.0

334 132 39.5

上記以外の審議会等

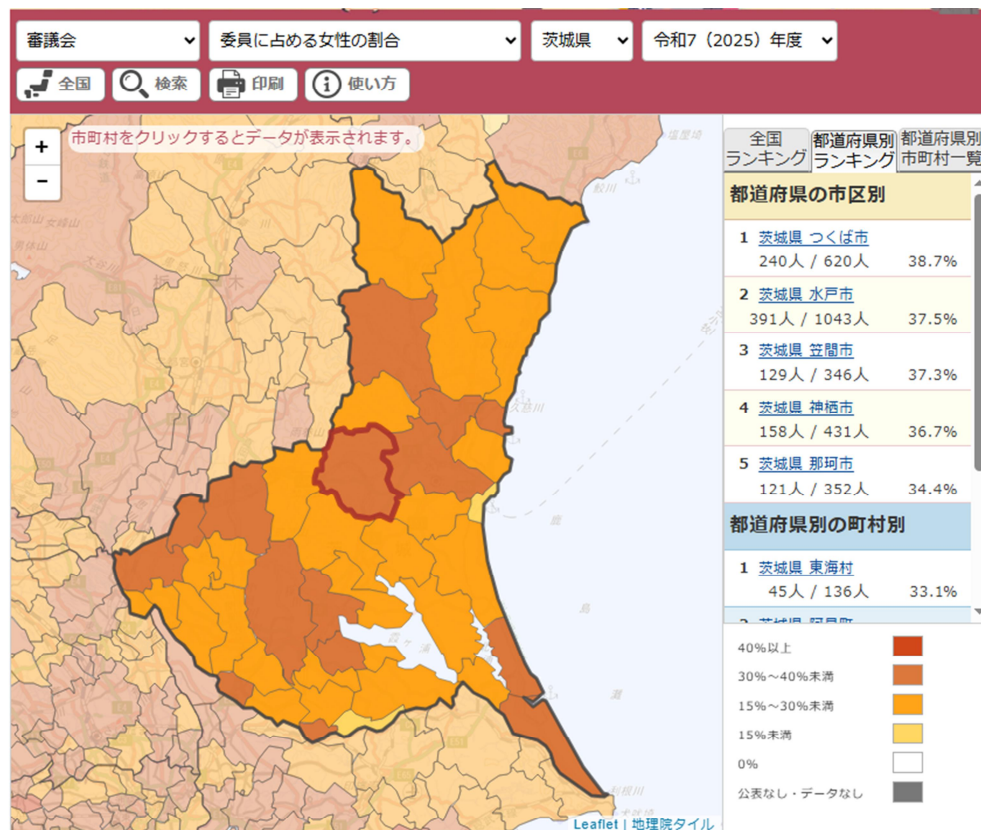
35	地域包括ケアシステムネットワーク会議	地域包括ケアシステムネットワーク事業実施要綱	7	4	1	～	10	3	31	社会福祉課	18	10	55.6
36	福祉有償運送運営協議会	笠間市福祉有償運送運営協議会設置要綱	7	11	1	～	9	10	31	社会福祉課	10	4	40.0
37	障害者地域自立支援協議会	笠間市障害者地域自立支援協議会設置要綱	7	10	1	～	9	9	30	社会福祉課	20	10	50.0
38	要保護児童対策地域協議会	笠間市要保護児童対策地域協議会設置要綱	8	4	1	～	9	3	31	こども政策課	24	11	45.8
39	地域包括支援センター運営協議会	笠間市地域包括支援センター運営協議会設置要綱	6	4	1	～	9	3	31	地域包括支援センター	11	3	27.3
40	地域密着型サービス運営委員会	笠間市地域密着型サービス運営委員会設置要綱	6	4	1	～	9	3	31	高齢福祉課	11	3	27.3
41	老人ホーム入所判定委員会	笠間市老人ホーム入所判定実施要綱	7	4	1	～	9	3	31	高齢福祉課	5	0	0.0
42	高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会	笠間市高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定委員会設置要綱	7	4	1	～	10	3	31	高齢福祉課	16	5	31.3
43	ケアプラン点検委員会	笠間市ケアプラン点検実施要綱	8	4	1	～	9	3	31	高齢福祉課	6	3	50.0
44	予防接種健康被害調査委員会	笠間市予防接種健康被害調査委員会要綱	8	4	1	～	10	3	31	健康医療政策課	5	1	20.0
45	感染症等対策会議	笠間市感染症等対策会議設置規則	規定なし							健康医療政策課	14	0	0.0
46	在宅訪問歯科保健事業推進協議会	笠間市在宅訪問歯科保健事業推進協議会設置要綱	8	4	1	～	10	3	31	健康医療政策課	12	2	16.7
47	健康づくり推進協議会	笠間市健康づくり推進協議会設置要綱	7	12	1	～	9	11	30	健康医療政策課	15	12	80.0
48	笠間市開発公社評議員会	財団法人笠間市開発公社寄付行為	8.4.1現在							企業誘致・移住推進課	5	2	40.0
49	笠間市開発公社理事会	財団法人笠間市開発公社寄付行為	8.4.1現在							企業誘致・移住推進課	7	0	0.0
50	小学校及び中学校の体育施設開放運営協議会	笠間市立小学校及び中学校の体育施設開放運営協議会規程	8	4	1	～	9	3	31	生涯学習課	54	11	20.4
51	笠間市農業振興地域整備促進協議会	笠間市農業振興地域整備促進協議会規定	7	4	1	～	9	3	31	農政課	12	0	0.0
52	かさま環境市民懇談会	かさま環境市民懇談会設置要綱	8	4	1	～	10	3	31	環境政策課	18	10	55.6
53	笠間市夜間休日救急診療運営協議会	笠間市夜間休日救急診療運営協議会要綱	8	4	1	～	10	3	31	健康医療政策課	6	0	0.0
54	笠間市創生有識者会議	笠間市創生有識者会議設置要綱	2	4	1	～	10	3	31	企画政策課	16	3	18.8
55	CCRC推進協議会	笠間市CCRC推進協議会設置要綱	28	8	26	～				企画政策課	24	2	8.3
56	子ども読書活動推進会議委員会	笠間市子どもの読書活動推進会議設置要綱	8	4	1	～	10	3	31	笠間図書館	12	7	58.3
57	笠間市いじめ調査委員会	笠間市いじめ調査委員会運営規則	7	10	1	～	9	9	30	学務課	6	1	16.7
58	学校運営協議会委員	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の5	8	4	1	～	9	3	31	生涯学習課	159	43	27.0
59	笠間市地域公共交通協議会	笠間市地域公共交通協議会設置要綱	6	10	21	～	8	3	31	企画政策課	19	1	5.3
60	笠間市公共施設等適正配置計画策定委員会	笠間市公共施設等適正配置計画策定委員会設置要綱	7	8	27						7	2	

512 146 28.5

女性のいない審議会数 7

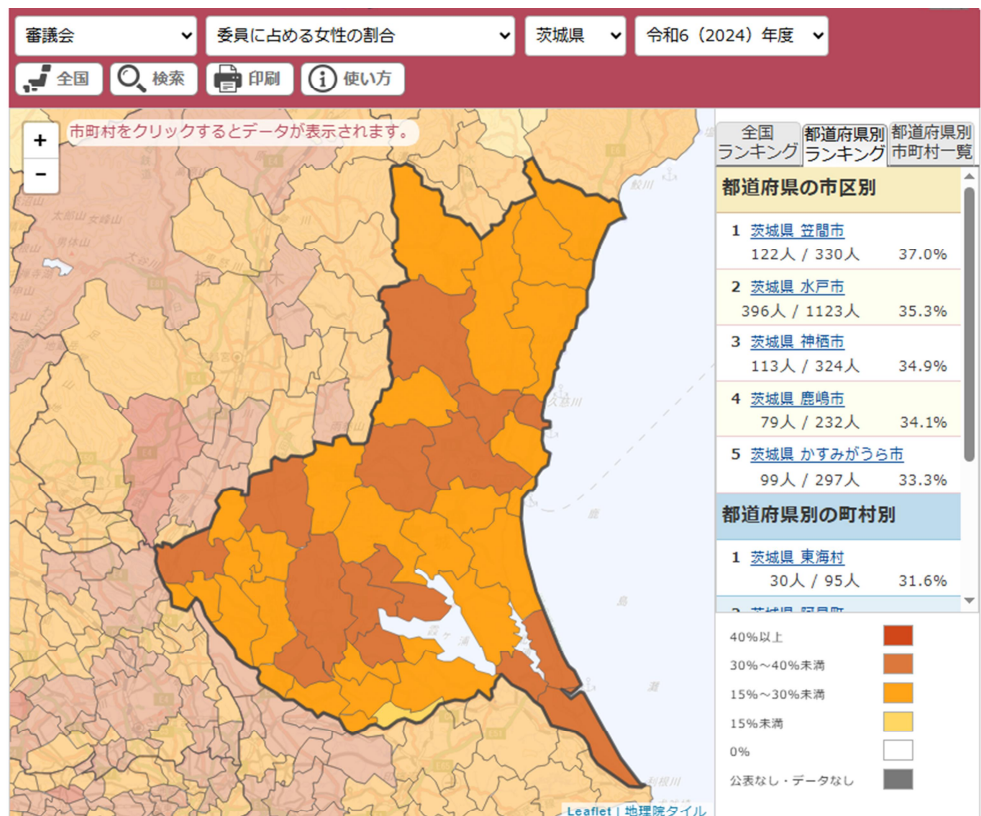
計 882 282 32.0

市区町村女性参画状況見える化マップ（出典：内閣府）



出典：内閣府 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況（原則令和7年4月1日現在）

備考：都道府県別ランキングで同率の自治体があった場合は、市区町村コード順（昇順）に上位5つの自治体を表示



出典：内閣府 地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況（原則令和6年4月1日現在）

備考：都道府県別ランキングで同率の自治体があった場合は、市区町村コード順（昇順）に上位5つの自治体を表示